

BCAO News

特定非営利活動法人 事業継続推進機構

・BCAOアワード2021特集号

P.1 BCAOアワード2021 各賞受賞者一覧
 P.2 事業継続部門「特別賞：ユナイテッド・インシュアランス株式会社 様」
 P.5 事業継続部門「優秀実践賞：株式会社UACJ 様」
 P.7 BCAOアワード2022 募集のお知らせ

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)は、日本の事業継続(BC)の普及に資するため、その普及、実践等に貢献した個人・団体を表彰する「BCAOアワード2021」の受賞者を、この度、下記のとおり決定いたしました。本アワードは2006年度に創設され、今回が16回目の表彰となります。

10月の月例オープン勉強会(WEB開催)において、多くの方に参考にしていただけるよう、受賞者の方にそれぞれの内容についてご発表頂きました。本号では10月の月例会でご発表頂いた2組のお取り組み内容を掲載いたします。

BCAOアワード2021 各賞受賞者一覧

【事業継続部門】

賞	受賞者	タイトル
大賞	AIG 損害保険株式会社	AIG 損保における BCM 強化・企業防災・中小企業強靱化取り組み
特別賞 優秀実践賞	清水建設株式会社	震災対応初動支援システム“BCP-Map”の開発と事業継続への活用
特別賞	一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会	「避難所衛生維持」を継続するための大阪ビルメンテナンス協会の取り組み
特別賞	ユナイテッド・インシュアランス株式会社	事業継続力強化計画策定支援から BCP 策定へ
優秀実践賞 人づくり・訓練賞	株式会社エンタープライズ山要/株式会社寝屋川興業	BCP が守る社員と市民の笑顔、繋がる未来の笑顔
優秀実践賞 人づくり・訓練賞	ナブテスコ株式会社 住環境カンパニー	実効性を重視した事業継続力強化の取り組み
優秀実践賞 企業防災賞	岩谷産業株式会社	マルキガスグループの地域防災と BCP の取組
優秀実践賞	株式会社 NPK	社内 BC 体制強化のための「BC リーダー」について
優秀実践賞	カイン工業株式会社	令和元年台風 19 号被災体験で学んだこと、新たな BCP の取り組み
優秀実践賞	株式会社ケイ・エム・ケイ	KMK の現在地と今後の歩み ～事業継続の重要性～
優秀実践賞	株式会社UACJ	UACJ グループ初の BCM 訓練の実施～オンラインによる複数拠点訓練

賞	受賞者	タイトル
奨励賞	広島修道大学	広島修道大学 BCP 策定
奨励賞	有限会社ほり江	顧客ターゲットをずらすことによる新規顧客の獲得 ～需要蒸発を乗り越えるために目指した事業継続戦略～

(同一賞につきましては、組織名の五十音順にて記載しています)

【防災部門・事業継続部門】

賞	受賞者	タイトル
企業防災特別賞	株式会社チャレンジ	緊急地震速報並びに実践的避難訓練の普及による地震被害の軽減

【事業継続部門】

特別賞：

ユニテッド・インシュアランス株式会社 様
「事業継続力強化計画策定支援から BCP 策定へ」



ご発表者：竹村 考弘 様／ユニテッド・インシュアランス株式会社 統括管理運営本部



【企業紹介】

BCAO アワード 2021、特別賞を授与いただき感謝申し上げます。本日は、『事業継続力強化計画策定支援から BCP 策定へ』と題し、ユニテッド・インシュアランス株式会社の取り組みを報告します。

当社は保険代理店として、損害保険会社 10 社、生命保険会社 17 社の取り扱いをしており、本社を置く埼玉県を中心に、全国 14 拠点で、個人・法人問わず、地域の皆様へリスクコンサルティングを通じた保険提案をしています。その中で、顧客の事業継続力強化計画の策定支援を SDGs 取り組みの柱の一つと位置付け、埼玉県の SDGs パートナーにも参画し、2030 年までに 100 社の支援を達成することを目標に活動を展開しています。

【取組みの全体像】



災害対策をはじめとした事業継続力強化計画の策定支援は、企業のみならず地域社会の強靱化につながります。企業の社内勉強会で学んだ災害対策等を経営者や従業員が家庭に持ち帰って実践し、地域の学校や町内会のコミュニティーにも活用され、コミュニティーから再び地域企業に対して災害取り組みの声掛けや協力が行われる、この循環を実現することで災害に強い地域社会づくりに貢献、寄与することを目指しています。

【事業継続力強化計画の策定支援】

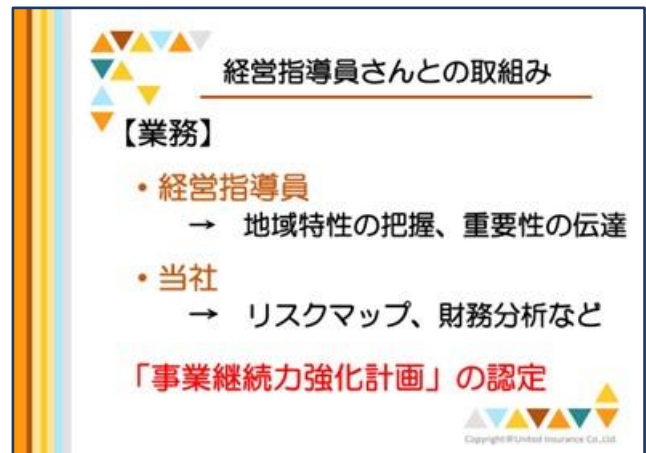
顧客企業の支援をする上では、『2段階で企業を守る』を前提に、事前対策、事後対策の両面で企業支援を実施しています。事前対策では事業継続力強化計画やBCPの策定による防災・減災の取り組み、早期復旧計画の検討、優先業務の選定などを行い、事後対策では、災害時の経済損失リスクを保険による資金調達で賄うという、この2段階構えで顧客企業を広く守るべく取り組みを進めています。



主に、ハザードマップ、リスクマップ、企業の財務分析の三つを利用し、顧客企業を中心に事業継続力強化計画やBCPの策定支援を行ってきたのですが、広域災害のような事態が生じた場合、関連企業の被災によって顧客企業へ連鎖し、事業継続に支障が出るリスクがあることを認識しました。特定の企業のみではなく、地域の企業、個人、コミュニティーを含め、全体として事業継続計画の策定や防災意識を高める必要があると強く感じるに至

りました。

【経営指導員との連携】



活動を進めるにあたり、関係性を持たない企業や地域へどのように案内をするのかという点が課題として挙がり、商工会や商工会議所と連携して取り組むことに決めました。埼玉県内の商工会 61カ所、商工会議所 16カ所へ電話をかけ、経営指導員の方と面談を通し、幸いにも児玉商工会、ふかや市商工会と連携体制を組む運びになりました。

経営指導員の方との協議の結果、業務のすみ分けとして、指導員には地域の特性を把握した支援と重要性の伝達を実施してもらい、当社はリスクマップや財務分析の作成等を通してサポートするといった体制が確立され、最終的にお互いの情報や意見を突き合わせた上で事業継続力強化計画を策定していく流れができました。また、地域で計画策定の希望を持つ企業があれば、経営指導員を通して当社と連携してもらい、現在では、児玉商工会、ふかや市商工会のみならず、幸手市、杉戸町、宮代町など、計六つの商工会との連携が実現し、活動の場を広げています。

この取り組みの中で、埼玉県から依頼があり、経営指導員向けのオンラインセミナーを開催し、約60名に参加いただきました。当社と連携している商工会の先行事例を交えて紹介し、セミナー後のアンケートでは、多くの経営指導員から自分の商工会でも普及を検討したいとの回答がありました。

こちらをきっかけに、他の商工会との合同セミナーや、企業での経営者向けセミナーが実施され、今度は埼玉県主催で企業経営者向けセミナーの開催が実現し、顧客企業のみならず、県内の広い地域の皆さんに支援の取り組みが案内できています。

活動は地方新聞にも取り上げてもらい、地元ラジオでの広報も含め普及を進めている状況です。ラジオでの広報は、顧客をよく理解し本音を引き出せる立場である営業担当者が担っています。彼らは、社内勉強会などで事業継続力強化計画やBCPの実例の把握や勉強を行い、日々、研さんに努めています。

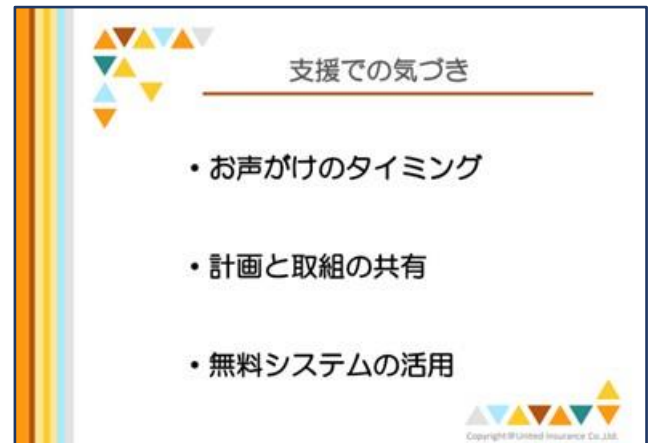
【事業継続力強化計画からBCPへ進んだ事例の紹介】

事業継続力強化計画策定支援からBCP策定へ進んだ顧客企業の実例を紹介します。製造業を営む、従業員約100名規模の企業の事例です。BCP策定から時間が経過していたため、不測の事態にBCPどおり動くことができないといった懸念が担当者の方から伝えられました。

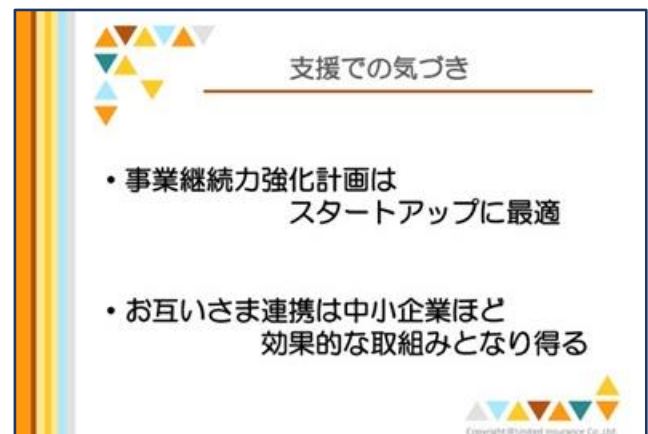


そこで、ヒト、モノ、お金、情報に特化してあらためて計画を作成し直してはどうかと提案し、事業継続力強化計画を案内しました。ヒトの面では水災ハザードマップを活用した避難場所と避難経路の再検討、自社所有駐車場を活用した備蓄、モノの面では本社・工場にて設備の固定等の対策、お金の面では財務分析を中心とした対策、情報の面では

事業運営に必要な情報へアクセスできるよう、クラウド化とセキュリティーの強化を実施しました。全てリスクマップで事業継続の課題を明確化し、優先順位を付け上位から対策を進めていく流れを取っています。担当者の方は、事業継続力強化計画の策定を通し、次のステップであるBCP策定に必要な事項も深く理解できたと大変喜ばれ、その後、すぐにBCP策定へ着手されました。



策定支援を実施してきた上での気づきを共有します。当社の支援企業は100社を超えましたが、実際にはその5倍以上の企業へ声掛けをしています。一度は計画策定が不要と言われた企業でも、企業環境や社会情勢の変化によって取り組みを希望されるケースがあるため、案内や声掛けのタイミングは重要です。また、事業継続力強化計画は開始後3年が経過し、再び申請のタイミングを迎えるため、3年を振り返った上での課題や有効な取り組み事例の共有も大切でしょう。キキクルや強震モニタ等、災害初動対応に効果を発揮する無料システムの活用も有効です。



事業継続力強化計画は、ヒト、モノ、お金、情報の四つに特化する点で取り組みやすいイメージを持ってもらえるため、スタートアップに最適と感じます。

近い将来に発生懸念がある南海トラフ巨大地震等の大規模災害時に、国の支援のみでは賄いきれないことが予想されます。企業や個人の自助努力の機運を高め、事業継続力強化計画やBCPが多くの企業でソフトインフラとして根付いていくように、当社は引き続き取り組みを推進していきます。

優秀実践賞：株式会社UACJ 様

「UACJグループ初のBCM訓練の実施～オンラインによる複数拠点訓練」



ご発表者：森本 達也 様 / 株式会社UACJ
リスクマネジメント部 主幹

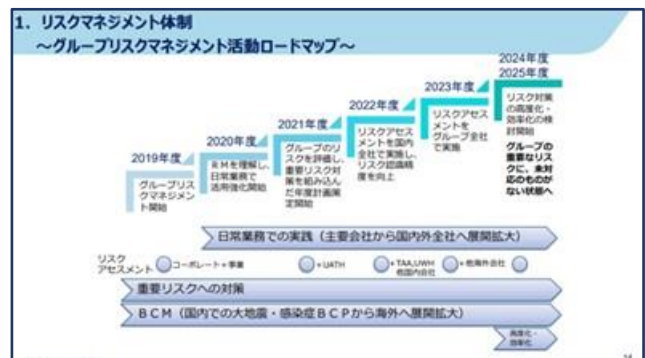


【株式会社UACJの紹介】

BCAO アワード 2021、優秀実践賞をいただき誠にありがとうございました。事業継続活動を始めて日が浅い当社にとって大変励みになります。本日は、『UACJ グループ初の BCM 訓練の実施～オンラインによる複数拠点訓練』と題し、当社の取り組みを報告します。

株式会社 UACJ は 2013 年に古河スカイ株式会社と住友軽金属工業株式会社が経営統合した企業であり、アルミニウム等の非鉄金属およびその合金の圧延品の製造販売を主力事業に据えています。統合によって、アルミ圧延品の生産能力は年間 100 万トン以上と、世界トップクラスの規模となり、グローバルアルミメジャーグループとして世界市場をけん引していくべく事業展開をしています。従業員数は 9571 人を抱え、国内グループ 25 社を擁し、アルミの需要増を背景として、グローバル拠点の拡大および供給体制の確立も進んでいます。コーポレートスローガンとして『アルミでかなえる、軽やかな世界』を掲げ、『素材の力を引き出す技術で持続可能で豊かな社会の実現に貢献する』という企業理念の下、事業活動を進めています。

【UACJグループのリスクマネジメント活動】



BCM 活動はリスクマネジメントの一環として、2018 年度までは部門ごとに取り組んでいましたが、2019 年度から再構築し、グループとして強化を開始しました。この時点ではごく一部の事業拠点のみでBCPが策定されている状態でしたが、活動を強化する中で、事業継続においてはBCP策定を目

的とするのではなく、BCM 活動としてグループ全体で取り組むべきと捉え、推進してきました。

リスクマネジメント体制の活動ロードマップを描き、2025 年度にはグループが抱える重要なリスクに未対応なものがない状態にすることを目標にしています。2021 年にはグループのリスクマネジメント基本方針が定められ、規程類も整備されました。事業継続についてはグループリスクマネジメント規程を設け、こちらを基にグループ BCM ガイドラインとグループ危機管理ガイドラインという二つの活動指標が作られ、平時と有事それぞれにおいて、グループ全体で取り組むべき内容が明確化されました。

【UACJ グループ初の BCM 訓練】

II. UACJ グループ初の BCM 訓練
1. BCM (これまでの活動)

●BCPの整備・見直し
日本国内の全拠点に対してBCP整備を推進中。
21年度で主要事業場での整備はほぼ完了。
2022年度で中小事業場での整備も完了させる。

海外拠点のBCP整備状況は地域・拠点によって様々
⇒拠点毎に対応予定

	BCP策定	BCM訓練
板事業	2020年度策定	2021年実施
洋出事業	2021年度策定	2022年実施予定
製菓事業	2021年度策定	2022年実施予定
加工食品事業	2021年度策定	2022年実施予定

日本国内のBCM活動状況

板事業については、2020年度で各拠点のBCPの策定が完了していたが、その実効性が不明であるという課題があり、2021年度には、UACJグループ初のBCM総合訓練を実施した。

本題である BCM 訓練の紹介に入ります。UACJ グループのメインとなる板事業本部では、2020 年度までに BCP が策定されていましたが、実効性が不明であるといった課題を抱えていました。また、防災訓練は実施していたものの、BCM 訓練はどの拠点でも未実施でした。今後の活動には訓練が必須であると判断し、2021 年 9 月 8 日に、板事業本部で初の BCM 総合訓練をオンラインで実施する運びとなりました。

訓練目的として、本社と、板事業本部の製造拠点である深谷、福井、および名古屋製造所間における BCP 連携の実効性と課題の確認、板事業の重要製品を対象とした BCM に関する課題出し、現地復旧戦略および代替戦略の検討が挙げられました。具体的には南海トラフ地震による名古屋製造所の被

災を想定し、発災 4 日目までの流れをシナリオ化して模擬体験しています。参加者として、名古屋・福井・深谷製造所の各所長、BCM 担当者、板事業本部メンバー、グループ本社の社長以下の役員、事務局メンバーが参加し、Zoom でも拠点間を結び、海外を含むグループ会社もオブザーバーとしてオンライン参加してもらいました。総勢約 80 名の規模となります。

【Zoom の運用】

II. UACJ グループ初の BCM 訓練
5. Zoom の運用

必要な情報は、訓練実施組とオブザーバー双方に Zoom で提示。各本部の様子も Zoom で撮影し視聴可能とした。

A) 訓練実施 (各拠点を Zoom で接続)
グループ対策本部 (大手町)
板事業本部対策本部 (大手町)
福井製造所
深谷製造所
名古屋製造所 策本部 (名古屋市)

B) 各本部を Zoom で撮影 (カメラ)
C) オブザーバー参加
Zoom を用いたことで、国内はもとより海外拠点も訓練を視聴可能に。
グループ会社各社からの参加も合わせ約 80 名が視聴

訓練では発災から復旧までの 4 日間の流れをセリフも含めて台本化し、ロールプレイング方式で進めました。顧問のアドバイスの下、シナリオやセリフについてはリスクマネジメント部と板事業本部の事務局メンバーで書き出しています。

進行は、全て台本に合わせて Zoom の画面に状況や情報を提示させて進行する形式にし、実際に訓練を実施する拠点は、拠点間の Zoom で接続して、オブザーバーは外から見る構成にしました。Zoom を使用する上ではハウリングや訓練参加者以外のマイクの切り忘れ、雑音の問題、ナレーション、画面配置、スライド投影タイミング等に留意する必要があります。シナリオに合わせたきめ細かい調整および対応が欠かせません。われわれは各操作等の備考やナレーションの行などを追加した事務局進行用シナリオも別途作成して対応しました。

【訓練終了後の振り返り】

訓練後の振り返りアンケートでは、約 80 名中 49 名の回答を得ました。そのほぼ全員から『訓練に参

加して役に立った』という回答があり、初動からBCPの実行までの流れについては、49名中45名から『理解できた』との回答がありました。BCP連携の実効性の検証、経営層が認識すべき課題の抽出なども含め、訓練の目的については一定の内容で果たすことができたかと判断しています。

アンケートで『役に立った』と回答した参加者の意見には、訓練を行うことの有効性を評価する声が多数見受けられました。同時に、多くの指摘事項もあり、板事業本部と共有するとともに、今後のBCM訓練や活動のレベルアップに生かしていると考えています。



特に多かった指摘は、通信トラブルに関するものです。複数の通信手段を備えるべき、最悪ケースでつながる手段がなかった場合の対応を決める必要がある等、数多くの参加者から指摘がありました。その他に、夜間・休日等を想定した訓練の必要性や、ものづくり以外の、決算、給与支払い、資金調達の対応も検討しておく必要があるとの意見も出ており、有意義な課題出しができたかと捉えています。

【2022年度の取り組み】



2022年度のグループ全体の活動目標として、2022年の3月までに各社ならびに各グループ会社でBCPが策定されており、訓練が実施され、その結果を基にBCPの見直しや平時対応の課題の抽出、改善の取り組みが行われている状態にすることが掲げられています。訓練自体も、今回のような総合訓練ではなく、それぞれの会社の規模やリソースに合わせた形で、読み合わせレベルからでも構わないため進めてほしいと伝え、各社と協議しています。

次回の全社総合訓練では前回訓練の指摘を踏まえ、休日発災を想定し、本社機能、給与支払い、資金調達の対応等も含めた計画を進めています。シナリオ案は3月の休日の昼に首都直下型地震が発生したケースを想定し、2021年度のように全て手作りではなく、ファシリテーターにも参加してもらい、状況付与型で行う予定です。

今後もUACJグループのBCM活動を通し、『素材の力を引き出す技術で持続可能で豊かな社会の実現に貢献する』の企業理念を実現できるよう取り組んでいきます。

BCAO アワード 2022 募集中です!!

募集要項のページはこちら

https://www.bcao.org/work/04_2022.html

◆趣旨：BCAO アワード 2022 の募集を行っています。標準化・公開、普及等の活動や、調査研究・手法提案、BCPの策定、BCMの実施、人材育成、訓練、点検・改善等の実践及び企業防災の取り組みを表彰し、その成果を広く知らしめることを目的とします。また、引き続き「BC推進事例賞（または特別賞）」及び「災害対応特別賞」を設け、BCの推進に顕著に寄与した事例（または人物）及び災害（感染症も含みます）等への優れた対応事例を、自薦・他薦を問わず募集いたします。是非ご応募ください。

◆応募期間：2023年2月15日（水）まで

◆提出先：BCAO 事務局 E-mail: bc@bcao.jp
(TEL: 03-6231-1240)

BCAO ニュースレター 第38号

発行日：2022年12月6日

発行：特定非営利活動法人事業継続推進機構

<https://www.bcao.org/index.html>